



議会だより さか

潮の香りと緑豊かな坂町

2025 R7
7.1
NO.172



元気いっぱい坂町っ子！

物価高騰対応重点支援給付金など

令和7年度 一般会計補正予算

1億5575万円を追加補正で 予算総額86億5321万円に

主な収入	【単位：万円】
物価高騰対応重点支援地方創生	
臨時交付金	4050
教育費寄附金	130
財政調整基金繰入金	2903
消防団詰所等整備事業(町債)	7630
小中学校施設長寿命化事業(町債)	430

主な使い道	【単位：万円】
業務効率化ツール使用料	109
AI議事録システム利用料	59
物価高騰対応重点支援給付金	4050
県道坂小屋浦線道路事業県営工事	1000
消防団詰所整備工事	5470
消防団詰所用地	900
消防ポンプ積載車	1200

第5回定例会は6月5日・6日に開会され、報告4件、一般会計補正予算、国民健康保険事業特別会計補正予算、財産の取得(学習用情報端末、坂町犯罪被害者等支援条例の制定を原案と可決した。議会発議として総合計画調査特別委員会の設置を原案と可決した。一般質問は9人から12問を行い、町当局の考えを問うた。

定例会続き

▼財産の取得 (学習用情報端末)

町長

文部科学省が推進する構想に基づき、令和2年度に購入した1人1台学習用情報端末が整備後5年を経過したので、更新を行うものである。令和7年度は、県と共同調達に係る公募型プロポーザルにおいて、1億1038万円(株)大塚商会と契約を締結する。

学校教育課長

坂小学校425台、横浜小学校366台、小戸小学校82台、坂中学校414台、計1287台を購入する。夏季休業期間を活用し、迅速に確実な更新と整備を進める。



学習用情報端末(タブレット)



ふるさと資料館 完成イメージ

▼物価高騰対応重点 支援給付金

議員

物価高騰対応重点支援給付金(4050万円)とは。

民生課長

令和6年所得税が令和5年から変動し、定額減税しきれない額に不足が生じた方へ給付を行うものである。定額減税は1人当たり4万円(所得税3万円・住民税1万円)で、住民税については、令和6年度で減税処理を済ませている。今回の給付金は、令和6年分の所得税に対し、減税しきれなかった分を給付するものである。

▼津波避難場所の看板

議員

津波避難場所の看板はどこに設置するか。

環境防災課長

横浜地区の尾鷹公園近辺に2カ所設置予定である。



横浜中央の津波災害一時避難場所

▼消防団詰所整備工事

議員

具体的にどのような施設になるのか。

環境防災課長

西側地区と中村地区の詰所を新たな場所へ移転し、建設する。詰所にはトイレ、エアコン、テレビアンテナを設置する予定である。



中村地区詰所



西側地区詰所

▼寄附金の使途

議員

教育費の寄附金は、寄附者の意向も尊重されるところと思うが。

学校教育課長

寄附者の意向により、坂中学校野球部の部活促進に活用する。具体的には、公式用キャッチャーヘルメット、マスク、バットなどを購入する予定である。

▼犯罪被害者等支援 条例の制定

町長

近年、凶悪犯罪などが増加傾向にあり、犯罪被害者や遺族の多くは社会的に孤立し、副次的な被害にも苦しめられ、各種の支援を必要としている。

このため、犯罪被害者などに対する支援について、施策の基本的事項を定めた条例を制定する。

議員

町営住宅などへの入居における家賃の支援は。

建設課長

家賃の減免は、犯罪被害者だけでなく、特別な事情がある方について対応できるものと考えている。

3月24日第3回臨時会

ふるさと資料館整備工事請負契約

5583万円(株)折出建築と契約を締結する。

坂町に副町長を置かない条例の制定

令和7年4月1日から坂町に副町長を置かないこととしたため。

5月2日第4回臨時会

専決処分

地方税法等の一部改正に伴い、坂町税条例の一部を改正する。

町民ひろば外壁等改修工事請負契約

2億7995万円(蜂谷工業(株)と契約を締結する。

議会基本条例により公表します
(議長の交際費・議員の政務活動費)

令和6年度議長交際費使途の報告(単位：円)

区 分	件数	累計額	概 要
祝 儀	9	76,480	祝賀会など祝い金
会 費	11	124,500	総会、意見交換会、懇親会など会費
慶 弔	3	32,000	香典、生花、志など
見 舞	0	0	病院、災害および事故など見舞金
接 待	5	29,090	視察先への儀礼的な経費、外部の個人・団体との交渉・接遇に要する経費
記 念 品	1	10,000	表敬、表彰にかかる記念品、花束
交 通 費	6	37,440	会議、式典などの出席にかかる交通費
雑 費	2	5,730	その他（名刺・はがきなど）
合 計	37	315,240	当初予算600,000円

令和6年度政務活動費収支報告(単位：円)

議席番号	議員名	交付額	支出内訳								合計	返納額
			調査研究費	研修費	広報・広聴費	要望陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費		
1	折中 智	120,000								127,500	127,500	0
2	岡村 繁範	120,000	83,000	7,940					9,972	33,830	134,742	0
3	縫部 逸都	120,000							9,972	100,000	109,972	10,028
4	池脇 雅彦	120,000		1,495					66,840	53,030	121,365	0
5	向田 清一	120,000							21,140	15,582	36,722	83,278
6	末吉 克巳	120,000		49,640			1,244		21,523	42,001	114,408	5,592
7	安竹 正	120,000			21,158		1,244				22,402	97,598
8	光岡 美里	120,000	121,187				1,244				122,431	0
9	中川ゆかり	120,000	103,080	1,100			1,244			13,018	118,442	1,558
10	柚木 喬	120,000					1,244		45,465	48,668	95,377	24,623
11	奥村富士雄	120,000			83,160					43,780	126,940	0
12	川本 英輔	120,000								114,780	114,780	5,220
合 計		1,440,000	307,267	60,175	104,318	0	6,220	0	174,912	592,189	1,245,081	227,897

各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）★川本議長は採決に加わらない。

提出議案と主な内容		議員名											採決
		折中 智	岡村 繁範	縫部 逸都	池脇 雅彦	向田 清一	末吉 克巳	安竹 正	光岡 美里	中川ゆかり	柚木 喬	奥村富士雄	
令和7年 第3回 坂町議会 臨時会（令和7年3月24日）													
議案第27号	ふるさと資料館整備工事請負契約の締結について 5583万円で(株)折出建築と随意契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第28号	坂町に副町長を置かない条例の制定について 坂町に副町長を置かないこととしたため	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第29号	令和6年度坂町一般会計補正予算（第11号） 三世代同居等推奨事業 繰越明許費550万円に補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年 第4回 坂町議会 臨時会（令和7年5月2日）													
議案第30号	坂町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認 を求めることについて 地方税法等の一部改正に伴う改正	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第31号	町民ひろば外壁等改修工事請負契約の締結について 2億7995万円で蜂谷工業(株)と契約	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年 第5回 坂町議会 定例会（令和7年6月5日）													
報告第2号	令和6年度坂町一般会計繰越明許費繰越計算書について 物価高騰対応重点支援給付金一体支援事業など16件	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-	
報告第3号	令和6年度坂町一般会計事故繰越し繰越計算書について 三世代同居等推奨事業	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-	
報告第4号	令和6年度坂町下水道事業会計予算繰越計算書について 横浜排水区雨水排水路改良事業など3件	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-	
報告第5号	令和6年度坂町土地開発公社の経営状況及び令和7年度事業計画の報告について 令和6年度の経営状況・令和7年度の事業計画の報告	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-	
議案第32号	令和7年度坂町一般会計補正予算（第1号） 1億5575万円を追加し、86億5321万円に	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第33号	令和7年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 26万円を追加し、11億2552万円に	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	財産の取得について 学習用情報端末1287台 1億1038万円で(株)大塚商会と随意契約	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	坂町犯罪被害者等支援条例の制定について 犯罪被害者等の支援を総合的に推進するため	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
発議第1号	総合計画調査特別委員会の設置について 社会、経済情勢などにより新たに生じる行政課題に対応するため	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決

注：上記表記の数値は、四捨五入したものを記入した。



町長
令和2年度に「国道31号総頭橋交差点改良事業」として事業化された。国道31号の4車線化を前提とした交差点計画はおおむね完了しており、JR踏切付近の路肩も広がる計画となっている。

国交省・公安委員会・JRなどの、これまでの協議、対応状況は。



折中 智 議員

総頭橋交差点

町 国道31号から踏切方向へ車線新設を4車線化事業に合わせて拡幅を進める

議員
家屋と自転車置き場を活用し、暫定的にでも左折レーンを設置できないか。

町長
用地・建物取得が進む中で、実施の可能性について国交省と協議する。

議員
車線標示の実線を消し、幅員を狭くすることで車3台分の幅が確保できないか。

技監
国交省に意見があったことを伝える。



左折車線欲しいな

議員
調査内容に満足度の項目を入れては。

町長
各種施策に対するニーズを把握するため、町民や関係者にアンケート調査を行っている。令和7年度は、福祉・高齢者など各種分野の計画を策定するにあたり、各対象者から意見やニーズを把握する予定としている。

町民が求めているものを把握するため、満足度調査を実施しては。



中川 ゆかり 議員

満足度調査

町 町民の満足度を調査してはアンケート項目に盛り込むよう検討

企画財政課長
今後、アンケート調査の質問項目に盛り込むよう検討する。

議員
今後の町政懇談会のあり方はどうか。

町長
PTAや子育て世帯を対象とするなど、また、地域によって世代格差もあり、懇談会を開く場所がない地域もある。今年度は町政懇談会の開催を見送っていただき、来年度の懇談会に向け、整理・検討中である。



かたろう坂町 つくろう未来

6月定例会 一般質問

9人から12問 行政に問う



一時避難場所

町 津波一時避難場所を防災学習施設に災害伝承ホールが坂町の防災学習施設



奥村 富士雄 議員

津波一時避難場所を防災学習などで活用するため、教育機能を備えた施設の整備が必要では。

議員
津波一時避難場所に南海トラフ地震津波や避難場所がわかるマップなどの説明板が必要では。

町長
津波ハザードマップは、国の基準が変わったため作成を延期しているが、完成後にはマップを大きくし、掲示することは考えられる。

町長
災害伝承ホールが坂町における展示や研修、教育機能を備えた施設で、町民をはじめ、小中学校、保育園などが防災教育の場として利用している。今後も展示物など施設の充実を図り、利用を促進していく。



津波一時避難場所での避難訓練

町長
子育てヘルパー派遣による家事援助、母子・父子自立支援員とハローワークが連携した就労支援、弁護士巡回相談会、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成などを行っている。

は。本町の具体的な支援策



池脇 雅彦 議員

ひとり親家庭

ひとり親家庭の支援
町 地域で支え合う体制づくりに取り組む

議員
支援の利用状況や満足度の把握は。

町長
これまでひとり親家庭を対象としたアンケート調査は実施していなかったが、本年度は個別面談時に実施し、満足度の把握を行う。

議員
地域コミュニティとの連携は。

町長
ひとり親家庭と地域コミュニティとの連携は非常に重要なものと認識している。地域で支え合う体制づくりに取り組む。



ひとり親家庭～みんなで支えたい

町長
本町の最上位計画である第5次長期総合計画の策定にあたっては、まちづくり懇談会において協議している。アンケート調査やパブリックコメントなどにより、多くのご意見も反映している。当初の計画にはなかった新たな開発事業もあるため、これらを反映した未来予想図を作成し、周知することを検討している。

は。施政方針に基づいた未来予想図の作成を行うかどうか。



岡村 繁範 議員

未来予想図

坂町未来予想図の作成
町 各世代との町の歩み方を検討する

議員
住民参加のワークショップを開催し、町の将来像を共有しては。

町長
総合計画は広範囲の事業のため難しい点もあるが、ホームページなどを活用し、あらゆる世代や団体などが参加しやすいように、これまでとは違う進め方での取り組みや町の歩み方を検討している。



道路交通法改正

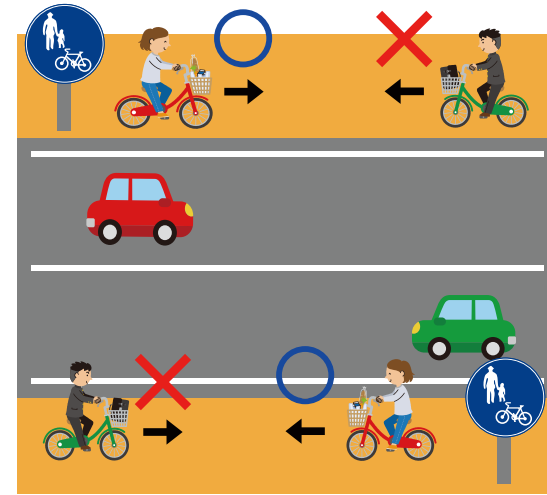
自転車通行環境の整備状況は
町 「坂町自転車安全利用マップ」を改訂する



光岡 美里 議員

反則金制度の導入も検討されている中、自転車事故防止対策の現状と課題は。

町長
町内に自転車専用通行帯などは整備していないが、国道31号沿いの小屋浦西踏切交差点から坂駅北口交差点までと、坂交番前から町民センター前までと、北新地四丁目の海田大橋側道の歩道に、「普通自転車歩道通行可」の標識が設置されている。狭隘な道路が多いので、交通ルール、交通マナーを遵守いただくよ



つかまりたくないね

議員
自転車の交通ルールを盛り込んだ「坂町自転車安全利用マップ」を作成し、全戸配布しては。

う、周知が必要と考えている。

環境防災課長
来年度の道路交通法改正の状況などを踏まえ、作成する方向で検討していきたい。

公共Wi-Fi

公共施設にWi-Fiの早期設置を
町 携帯電話が高速大容量となり補足できる環境である



柚木 喬 議員

南海トラフ地震の際、屋外避難場所や行政業務などでWi-Fiは欠かせないのでは。

町長
地震による指定緊急避難場所の公園などは町内に48カ所あるが、一時的な避難場所のため、全ての屋外避難場所にWi-Fiを設置することは、現在考えていない。

議員
公民館など諸施設の利便性向上のため、Wi-Fiを整備しては。



みんなが使える環境がいいね！

議員
ベイスайдビーチ坂へ観光Wi-Fiを設置し、集客を進めるべきでは。

町長
必要方にはWi-Fiルーターの貸出しを行い、インターネットに接続できる環境を用意しているため、Wi-Fi整備を行う必要はないと考えている。

町長
一般的に、観光施設にWi-Fiを整備する主な目的は、外国人旅行者の利便性向上である。ベイスайдビーチ坂を訪れる外国人旅行者数の把握ができていないため、慎重に検討していく必要がある。ベイスайдビーチ坂にある飲食店にはWi-Fiが整備されており、多くの方に利用いただいている。

町長
本町の65歳以上の人口が3770人の内、運転免許証の保有率は49%であり、返納した方のみを優遇することは公平性に問題があると考えている。

返納の特典として循環バス回数券を配布することが、なぜ公平性に問題があるのか。

柚木 喬 議員



シニアカーも便利だよ

町長
県の呼びかけに応じた民間事業者が各種サービスを実施しており、町民の方が利用できる店舗などの情報を提供している。

議員
県のホームページに行くと民間事業者協力による返納特典情報が掲載されているが。

町長
令和5年度に実施した日常生活圏域ニーズ調査では、シニアカーに対する補助金などの要望はなかったため、実施に向けた検討はしていない。

議員
シニアカーの補助制度は。

町長
若者や女性をはじめ、子育て世帯に選ばれる再開発事業となるよう計画を進める。

地方創生2.0にある「若者や女性に選ばれる地方づくり」という考え方が反映されるのか。

池脇 雅彦 議員

町長
小屋浦の復興なくして、坂町の復興なし。引き続き、全身全霊で再開発事業に取り組む。

議員
小屋浦地区活性化事業に対する町長の思いは。

町長
これまで、様々な意見・要望があったが、一番の要望は、商業施設の誘致などによる人口増であると認識している。

議員
これまで住民の声を十分に聞くことができたか。



再開発が期待される小屋浦地区

その他、「地域おこし協力隊についても質問した。」

免許証返納特典

町 再度問う免許証返納とシニアカーの補助は返納特典は公平性に問題があり実施しない

小屋浦地区活性化

町 全身全霊で再開発事業に取り組む

議員
ベイサイドビーチ坂敷地内に屋根付きの休憩スペースなどの増設を検討しては。

町長
現在20カ所のバス停に屋根を設置している。道路の幅計画や利用者の状況、地域からの意見などを勘案しつつ総合的に判断し、整備を進める。

循環バス停留所の屋根の設置状況と整備計画は。



屋根が増えればいいな～



末吉 克巳 議員

町長
敷地内には8カ所の屋根・パーゴラなどの日除けを設置している。増設については、県と検討する。

議員
小屋浦駅の駐輪場に屋根を設置しては。

都市計画課長
設置する場合には、費用負担を含め、検討する。



安竹 正 議員

現在、計画している町営住宅への入居条件は。

町長
公営住宅などの制度上、収入制限を設けざるを得ない。町有住宅に住まれている方にできる限り入居していただけるよう、公営住宅よりも収入基準が高く設定できる地域優良賃貸住宅での整備を検討している。現在の収入制限などの情報については、入居者に速やかに文書でお知らせし、建物規模などの計画が固まった段階で、町有住宅にお住まいの方に

建設課長
政令月収38万7000円以下で検討している。入居申込ができる世帯収入の目安は、世帯構成などによって控除額が異なるため、一律に答えることはできない。詳細については、役場建設課までお問い合わせいただきたい。

議員
収入基準の具体的数値は。

向けての説明会を開催する。



計画中の町営住宅 建設予定地

屋根の拡充

町 町内施設への屋根の拡充を町内各所で屋根の設置を進めている

町営住宅

町 計画中の町営住宅への入居条件は地域優良賃貸住宅での整備を検討

各委員会の新体制決まる

任期：令和7年5月～令和9年4月



総務厚生委員会

議会事務局・出納室・総務課・デジタル改革推進室・企画財政課・税務住民課・民生課・保健福祉総合相談室・保険健康課・環境防災課を所管し、福祉のまちづくり、安全・安心なまちづくりに取り組む。

委員長 光岡 美里
副委員長 池脇 雅彦
委員 川本 英輔
〃 末吉 克巳
〃 岡村 繁範

建設文教委員会

建設課・都市計画課・学校教育課・生涯学習課を所管し、道路振興などで活力のあるまちづくりとともに教育振興に取り組む。

委員長 安竹 正
副委員長 縫部 逸都
委員 奥村 富雄
〃 中川 ゆかり
〃 向田 清一
〃 折中 智



議会運営委員会

会期日程や議案、陳情などの議会運営に関するものを協議する。

委員長 中川 ゆかり
副委員長 縫部 逸都
委員 光岡 美里
〃 安竹 正
〃 末吉 克巳
〃 池脇 雅彦

議会広報委員会

「議会だよりさか」の発行を年4回行う。

委員長 末吉 克巳
副委員長 岡村 繁範
委員 池脇 雅彦
〃 光岡 美里
〃 縫部 逸都
〃 折中 智



議会の動き

全員協議会

- ＜3月21日＞・坂町に副町長を置かない条例の制定の件
- ・ふるさと資料館整備工事請負契約の締結の件
- ・ベイサイドビーチ坂キャンプイベントの件
- ・令和7年第3回坂町議会臨時会の件
- ＜4月1日＞・第2期坂町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂の件
- ＜5月2日＞・町民ひろば外壁等改修工事請負契約の締結の件
- ・令和7年第4回坂町議会臨時会の件
- ・令和7年第5回坂町議会定例会の件
- ・第3期坂町子ども・子育て支援事業計画の策定の件
- ・小屋浦地区活性化基本構想の件
- ＜5月30日＞・坂町犯罪被害者等支援条例の制定の件
- ・消防団詰所の移設の件
- ・令和7年度6月補正予算の件
- ・行政DXを推進する業務生産性向上ツールの導入の件
- ・戸籍への氏名の振り仮名記載に伴う通知書の発送の件

議会運営委員会

- ＜3月21日＞・令和7年第3回坂町議会臨時会の件
- ＜5月2日＞・令和7年第4回坂町議会臨時会の件
- ・令和7年第5回坂町議会定例会の件
- ＜5月30日＞・令和7年第5回坂町議会定例会の件

議会改革推進特別委員会

- 議員報酬の見直し**
- ①改定にかかる経緯
 - ・全国町村議会議長会の決議
 - ・全国の地方議会で議員報酬の見直しが活発化
 - ・坂町議会の現状
 - ・30年間にわたり議員報酬額が据え置かれていること
 - ・議員定数は段階的に削減されていること
 - ・議員報酬額が低水準であること
 - ②坂町議会の取り組み
 - ・議会改革推進特別委員会で16回にわたり協議
 - ・議会報告会で説明（5/27 4地区同時開催）
 - ③改定報酬月額案

議長	360,000円
副議長	306,000円
常任委員会の委員長	300,000円
議会運営委員会の委員長	300,000円
議員	295,000円
 - ④今後の予定
 - ・議会から町長へ依頼
 - ・町長から特別職報酬等審議会へ諮問
 - ・特別職報酬等審議会から町長へ答申
 - ・町長から議会へ回答
 - ・町議会での審議

建設文教委員会

- ＜5月2日＞・審議会など委員の選任の件
- ・年間活動計画の件

総務厚生委員会

- ＜5月2日＞・審議会など委員の選任の件
- ・年間活動計画の件

令和7年度 議会報告会 5月27日 4地区同時開催

《身近な議会の集い》

各地区への報告と意見交換会

いただいた貴重なご意見は今後の議会活動に活かします

横浜地区

横浜三部集会所

参加者数	21人	
担当議員	奥村	議員
	中川	議員
	末吉	議員

Q: 議員定数は12人のままなのか。

A: これまで18人から12人に減りましたが、これ以上の定数減は行政への発言力が低下するなど、問題があると考えている。

Q: 17号線の整備は、海側に下る道を考えているのか。

A: 既存の農道を鯛尾地区まで接続する検討をしたが、鯛尾バス停側の高低差が大きく、困難であると町側から聞いている。

質疑応答

- ① 横浜地区主要事業説明
 - ・ 横浜一部17号線整備
 - ・ 横浜三部2・6号線、浜田中洲線、植田水尻側道線道路改良工事
 - ・ 水尻防災公園整備
 - ・ 横浜排水区雨水排水路改良工事
- ② 帯状疱疹ワクチン接種
議員報酬の見直し

報告内容

- ・議会から町へどのような要望を行い、町からどのような回答を得たのかを報告してもらいたかった。
- ・大変なことも多いと思うが、将来へのまちづくりを考えてもらいたい。
- ・各事業が簡潔に説明され、分かりやすかった。
- ・ダラダラすることなく、会が進行してよかった。



小屋浦地区

小屋浦ふれあいセンター

参加者数	35人	
担当議員	川本	議員
	安竹	議員
	折中	議員

Q. 四丁目の1・2線の道路を作る目的は。

A. 1線は周辺の土地活用、2線は道路狭隘解消のためである。

Q. 国道31号の横断の利便性を。

A. 再開発が進めば、その都度、議会から要望する。

質疑応答

① 小屋浦地区主要事業説明

- ・ 公営住宅等整備
- ・ 道路メンテナンス・橋梁補修（藤向橋）
- ・ 道路改良工事（小屋浦四丁目1・2線）
- ・ 急傾斜地崩壊対策（西谷A地区・向田北地区）
- ・ 向田ポンプ場修繕

② 議員報酬の見直し

報告内容

- ・空き家対策を。
- ・不登校児童生徒への惜しみない施策と支援を。
- ・国道31号に右折レーンを。
- ・小屋浦にスーパーを。
- ・若い人が議員になれるような議員報酬を。
- ・安全で充実した教育環境の整備を。
- ・小屋浦へ保健センターと病院を。



坂地区

シモハナ Hall

参加者数	25人	
担当議員	光岡	議員
	縫部	議員
	岡村	議員

Q: 副町長を置かないのはなぜか。

A: 重要施策の実現のため、素早い意思決定と迅速な事業展開を図るためと聞いている。

ワンマンな町運営にならないよう議会としてチェックする。

Q: 北新地から平成ヶ浜に架かる予定だった橋は、引き続き機会を見て話題に出したい。

A: 議員報酬は、任期が増えることにもっと上げては。

A: 条例で定められており難しい。

質疑應答

① 坂地区主要事業説明

- ・ 県道坂小屋浦線および坂東環状線の進捗状況
- ・ 坂地区の道路改良工事（浜田中洲線・西側2号線・久保田川線ほか）
- ・ 坂東防災空地整備工事
- ・ 帯状疱疹ワクチン接種

② 議員報酬の見直し

報告内容

- ・議員報酬の引き上げには賛成である。
- ・議員報酬の引き上げと合わせて議員定数の削減が大事である。
- ・議員報酬について、議会でのように検討し、どのように執行部へ提出するのかをもつと聞きたかった。



平成ヶ浜地区

町民センター

参加者数	14人	
担当議員	柚木	議員
	向田	議員
	池脇	議員

Q: 循環バスの運転が荒い時がある。

A: 早急に担当課に伝える。

Q: 中央公園に砂利が投げこまれ困っている。

A: 公園利用者のマナー改善を含め、担当課に対応を依頼する。

Q: 学校給食費の無償化は、今後どうなるのか。

A: 現在のところ、恒久的な対応とはなっていない。

質疑応答

① 平成ヶ浜地区主要事業説明

- ・ 県道坂小屋浦線整備
- ・ 町民ひろば外壁等改修
- ・ 町営住宅維持管理
- ・ 県営住宅前のバス停（屋根とベンチの設置）
- ・ 坂駅北口駐輪場（屋根の設置）
- ・ 带状疱疹ワクチン接種

② 議員報酬の見直し

報告内容

- ・良い話が聞けてよかった。
- ・住民の活発な意見があり、おもしろみのある報告会だった。
- ・参加人数が少なかったのは残念だった。





まちの声 が聞こえる!

このコーナーは、議会クイズのはがきの意見・要望などの一部を掲載しています。



県営住宅前のバス停留所

バス停に屋根が
引き続き、通院・通学や、お買い物などの際、循環バスを快適に利用していただけるよう、更なる利便性の向上に努めてまいります。

【都市計画課】



どうにかしてニャ〜

野良猫の保護活動
現在、町内7団体が県の地域猫活動に関する補助制度を利用し、保護活動をしており、利用の希望がありましたら、環境防災課までご連絡ください。

【環境防災課】

南海トラフ対策は
津波警報が発表された場合は、Jアラートで町内放送した後、防災行政無線や町ホームページ、町公式LINE、dボタン広報誌や各種SNSなど、様々な媒体を活用して避難情報を発信いたしますので、直ちに海岸・河川から離れ、高台など安全な場所へ避難してください。

【環境防災課】



傍聴をお待ちしています

急傾斜地の雑草は
急傾斜地のり面の草がはびこっている。下の家の者が草刈りをしないとイケないのですか。

【建設課】

議会傍聴は大事
現在、著しく景観が損なわれている箇所は見受けられない。引き続き、適正管理に努めていく。

【議会】

ありやあ どおなったん??

令和4年12月定例会から



議員
不登校児童・生徒の対応策、学習支援の取り組みは。

【議員】

教育長
担任などの家庭訪問や養護教諭による心のケア、スクールカウンセラーによるカウンセリング、スクールソーシャルワーカーによる助言・関係機関との連携を行っている。

継続

学校教育課
今年度、自分のクラスに入りづらい児童生徒の居場所として、SSR（スペシャルサポートルーム）を坂中学校、横浜小学校に整備した。これまでの取り組みに加え、落ち着いた空間の中で学習・生活できるSSRにて、児童生徒のペースに合わせた相談援助など、更なる支援の充実を図る。

議員
デジタルを活用して庁舎内の事務作業を洗い出し、簡単に効率的な作業にならないか。

【議員】

町長
職員に負担がかかる作業については、デジタル技術の導入を進めたい。効率的な作業へ変えていくことは可能であり、引き続き作業の洗い出しを検討していく。

継続

デジタル改革推進室
良質な行政サービスの維持・強化を図る行政DXの一環として、令和7年7月から業務効率化ツール（キントーン）とAI議事録作成ツールを導入し、役場内の共通業務と会議運営業務の効率化を図っていく予定である。



坂中学校と横浜小学校にもSSRができたよ



町が管理するバイサイドビーチ

議員
バイサイドビーチ坂の環境整備、清掃が少ないのでは。

【議員】

町長
陸域部は、県からの事務管理委託を受け、町が管理している。現在、海城部の清掃管理は、県の指定管理者である（株）ひろしま港湾管理センターが7〜8月は毎日、それ以外は月1回行っている。著しく景観が損なっている状況が確認されれば、県と協議を行っている。

継続

建設課
現在、著しく景観が損なわれている箇所は見受けられない。引き続き、適正管理に努めていく。



風物詩

第39回消防競技大会



安全安心をいつもありがとう！

第112回 議会クイズ



《クイズ》

空欄に適切なことばを入れてください。

①〇〇一時避難場所を防災学習施設に

②町民の〇〇〇〇を調査しては

③自転車〇〇〇〇の整備状況は

④ひとり親家庭の〇〇

⑤計画中の〇〇〇〇住宅への入居条件は

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

現在のはがき料金は85円となっています。ご注意ください。

《応募方法》

はがきに「**こたえ・住所・氏名（ふりがな）・年齢**」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。

※ホームページ・携帯電話（携帯サイト）からも応募できます。

《あて先》

〒731・4393

坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

7月末日 消印有効



読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第111回 正解》

- ①町政
- ②連携
- ③熱中症
- ④ID
- ⑤聴覚障害

第111回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

- 石井 俊哉
- 中島 崇雅
- 寺井 のぞみ
- 中村 葵
- 二井矢 安子
- 新谷 友美子
- 北本 哲也
- 濱野 多恵子
- 三宅 ミドリ
- 折出 公子

【順不同・敬称略】

《個人情報取り扱いについて》
ご記入いただきました個人情報、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

あとがき



今年度より、広報委員会は新たなメンバーでの活動が始まりました。町民の皆様楽しんでいただける紙面づくりを目指してまいります。

新体制となった広報委員会一同、力を合わせて工夫と挑戦を重ねてまいりますので、引き続き「議会だより」をご愛読のほど、よろしく願い申し上げます。

【末吉克巳】

議会のことなら！

坂町議会 検索



でもご覧になれます

発行：広島県坂町議会
TEL：082-820-1514
FAX：082-820-1530
編集／議会広報調査特別委員会
E-mail：gikai@town.saka.lg.jp
印刷／株式会社ヤマワキ

坂町議会 インターネット中継

ライブ中継を見る (ライブ映像) 現在、ライブ中継は行っておりません。 本会議のライブ中継を視聴できます。	議会の日程から選ぶ (録画映像) 議会の日程から選んで視聴できます。
議員の名前から選ぶ (録画映像) 議員の名前から選んで視聴できます。	録画映像の検索 (録画映像) 会議名・会議日・議員名・フリーキーワードの条件で映像を検索することができます。